



# 針尾っ子だより

一人一人が輝く学校をめざして

佐世保市立針尾小学校

No.14 R6.6.28

文責 校長 前川 直樹

## いのちがかがやかせるために・・・No.3(平和への願い)

明日(6月29日)は、『佐世保空襲の日』です。そこで、全校で戦争や平和について考えるために、平和集会を行いました。その中で、子どもたちに次のような話をしました。

明日、6月29日は私たち佐世保市に住む人にとって、決して忘れてはいけない日です。6月29日は「佐世保空襲の日」と言います。

(中略)

(戦時中の写真を見せながら)ほとんどの建物がこわれたり、焼けたりしているのが分かりますか。なぜ、こうなったのでしょうか。今から79年前、そのころ日本はほかの国と戦争をしていました。1945年6月28日の真夜中11時50分、ほとんどの人が寝静まっているときでした。6月29日にかけてアメリカ軍のB29という爆撃機が佐世保市の上空にたくさん飛んできて、焼夷弾という爆弾を落としました。佐世保市の町は、あちこちで火事が起こり、あっという間に火の海になったそうです。そして、建物だけでなく、たくさんの大切な命が失われました。

今から79年前、皆さんや先生方、校長先生もまだ生まれていません。戦争の体験をしていません。戦争は二度とあってはいけないことです。けれど、戦争があったことを忘れてはいけません。だからこそ、私たちは、戦争の恐ろしさ、そして平和の大切さを学び、先生たちは皆さんに、皆さんは次の世代にしっかりと伝えていかなければなりません。戦争がいけないことは誰もが知っています。しかし、残念ながら、今も戦争を続けている国があります。ただ、私たちが世界の戦争を今すぐになくすことは、とても難しいことです。私たちにできることは、今の平和な生活を守ることです。

(現在の針尾小学校の様子の写真を見せながら)このような平和な生活を続けるために、今私たちにできることは何でしょうか。

一人一人ができることは何でしょうか。それは、人の嫌がることを言ったり、たたいたり、いじめたり絶対しないことです。

一緒にできることは何でしょうか。それは、友達と仲良くすることです。助け合うことです。一人ではできないことがあります。けれど、仲間となら一緒にできることがあります。縦割り班活動で仲間と一緒に鶴を折りました。このあと、みんなで折り鶴を歌います。6年生が読み聞かせをしてくれます。どれもが平和な生活を願って行くものです。

私たちにできる一つ一つは小さいことかもしれませんが、けれど、校長先生は、みんなの小さな一步一步が世界の平和へつながっていくと信じています。

(世界の子どもの笑顔の写真)世界の子どもたちみんなが笑顔でいられますように・・・。

その後、6年生が佐世保空襲を語りつぐ会の皆様が発行した「赤いくつ」の読み聞かせをしてくれました。戦争の恐ろしさや平和の大切さが十分伝わる、とても心がこもった読み聞かせでした(6年生の皆さん、ありがとう)。最後に、全校で「折り鶴」を合唱しました。生命の尊さと平和について深く考える集会となりました。ぜひ、ご家庭でも、お子様と一緒に平和の大切さについて話していただければと思います。

「いのちがかがやく強調月間」では、ご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございました。今後も、すべての教育活動で「思いやる子」の育成に努めてまいりますので、引き続きよろしく願いいたします。



## 7月の行事予定

- 4日(木) 学校保健委員会
- 11日(木) PTA評議員会
- 15日(月・祝) 海の日
- 22日(月) 大掃除
- 23日(火) 1学期終業式
- 24日(水) 夏休み[~8月28日(水)]
- 25日(木) 保護者面談[~29日(月)]